



いきいき通信 133号（平成28年4月号）

iki iki - tushin

Take Free!

上林を育む新たな学び舎が完成。上林小中一貫校竣工式開催

4月8日（金）、綾部市立上林小学校及び中学校新校舎の竣工式が執り行われました。新校舎は昨年度から使用されており、今年3月にはプールやグラウンド、校門などの整備も終了。事業期間3年、総事業費12億8千万円の立派な校舎が完成しました。

式典では山崎市長の式辞に続き、八津合工業株式会社様をはじめ9社の施工業者に感謝状が贈呈されました。また、児童代表からは「多くの方々の努力で校舎ができあがっていく様子を見てきた。小中の違いなく仲良く、しっかり勉強していきたい」と感謝のメッセージが述べられました。

竣工式終了後、第12回上林小学校入学式と第70回上林中学校入学式が執り行われ、新小学生3名と新中学生7名を迎えました。平成28年度は一貫校児童生徒45名（小学生26名、中学生19名）が新校舎で学びます。

また4月18日（月）、恒例の「君尾山探訪」には小学校1～6年生が参加。あやべ温泉下駐車場から全員が徒歩で山を登り、光明寺境内に到着してからは6年生の上林太鼓、1年生の自己紹介や〇×クイズなどが行われました。お弁当の後には奥上林青年団による「上林鶏の手羽先揚げ」も提供され、交流を深めました。



「この学校を地域振興・定住促進の要として地域と一緒に育てていきたい」と述べる山崎市長

「京都丹波高原国定公園」と「森の京都」始動

3月25日（金）、「京都丹波高原国定公園」が全国で57箇所目（府内4箇所目）の国定公園として指定されました。指定を受けたのは綾部市を含む3市1町にまたがる689,851 ㊦の区域。森林生態系や河川生態系等の多様な生態系であるこの地域が、文化的景観と相まって雄大で美しい景観を有していること、そして傑出性が高い風景地であることが評価されたものです。綾部エリアでは頭巾山、君尾山、鳥垣溪谷、光野、古屋などが指定を受けています。指定地域がまとめられた地図は環境省のホームページ（<http://www.env.go.jp/press/101505-print.html>）で閲覧できます。

今回の指定により、この優れた自然資源と文化的資源をいかに活かすかが課題となっています。活用に向けた取り組みとして、京都府の森林面積の8割を占める中部6市町（綾部市、福知山市、京丹波町、南丹市、亀岡市、京都市右京区京北）を「森の京都」エリアとして、複数の地域間連携による新たな魅力づくりが進められようとしています。

綾部市では、「森の京都 綾部市マスタープラン」を策定しており、森を活用した農村都市交流の取り組みを更に推進し知名度を向上させ、新たな綾部ファン獲得と農山村住民の生きがいづくりや定住促進につなげることを目指しています。奥上林、中上林、口上林、山家の4地域は重点エリア「綾部東部体験交流エリア」に位置づけられており、アクションプラン（活動計画）の策定、あやべ温泉などの交流拠点の充実を通じた地域資源の活用策が計画されています。

水源の里集落のひとつ、古屋では栃の木の群生地を満喫できるトレッキングコースの設置に向けた計画が進行中。古屋でがんばろう会、奥上林自治会連合会や他の水源の里集落、綾部市内の地域団体と連携しながら協議されています。

また同じく水源の里集落である鳥垣では、京都府山岳連盟主催の「登山教室」講座のひとつが実施されます（募集は終了）。「おりとの滝」等美しい滝を有する鳥垣溪谷には、駐車場や「シデ山」の登山ルートを複数記載した案内板などが設置されています。ちょうど今、春の花や新緑が美しい季節を迎えていますので、是非お立ち寄りください。



これまで地道に取り組みされてきた特産品製造や都市交流の取り組みも評価のポイントに

第2期水源の里条例最終年度の取り組み、はじまる

5年間の時限条例である「水源の里条例（平成24年度～28年度）」。5年目という総括の時期を迎えた水源の里各集落の取り組みがスタートしています。

【水源の里・市志】「稲木干し米づくり体験企画」田植えボランティア 募集

フキオーナー園など交流事業を中心に取り組みを開始した水源の里・市志。現在までに、市志サロンの立ち上げや放牧場跡地の再整備など、アイデアに満ちた取り組みを進めてきました。4月17日には「ふれあいセミナー」も開催され、上林小学校区内のこどもや保護者が市志の活動を学びました。

今年で4年目を迎える「稲木干し米づくり」作業を手伝ってくださるボランティアを募集しています。

◇ 募集内容

【日 程】平成28年5月14日(土)9:30～ 【参加料】600円(昼食、保険料込)
【集合場所】綾部市五泉町宮ノ腰（市志公民館） 【募集人数】先着15名(小学生以下は要保護者同伴)

◇ お問い合わせ・お申込先

・水源の里・市志：阪田薫（活性化事業代表） 電話：090-7365-9602
・上林いきいきセンター 電話：0773-54-0095 FAX：0773-54-0096

【水源の里・草壁】「どろんこ田植え体験」参加者募集！

平成24年度に水源の里集落の取り組みを開始した水源の里・草壁では、公民館を改修し保健所の認可を受けた加工所を整備。次々と生み出される特産品は、梅干しや小梅干し、ポタポタ梅（梅の甘漬け）やお漬物など、高い製造技術を生かした逸品ぞろいです。

昨年はじめて春の田植え体験参加者を募集した取り組みは、2歳と3歳のかわいい子どもも参加してくれるなど、和気あいあいとした雰囲気でした。2年目となる今年も、もち米の手植え体験ができる企画を準備されています。

◇ 募集内容

【日 程】平成28年5月22日(日)9:00～ 【参加料】300円(軽食、保険料込)
【集合場所】綾部市睦寄町草壁（草壁公民館） 【募集人数】先着15名（小学生以下は要保護者同伴）

◇ お問い合わせ・お申込先

・水源の里・市志：植山幸夫（代表） 電話：090-9047-3885
・上林いきいきセンター 電話：0773-54-0095 FAX：0773-54-0096

このほか、5月14日(土)、市野瀬でも、「水源の里で田植え！上林の水と土と空気に触れよう」と題し、田植え体験イベントを実施されます。料金は1,500円（田植え体験、昼食、温泉代含む）、時間は午前10時から午後4時ごろまで。詳しくはフェイスブックページ『里山ゲストハウス『クチュール』/ Satoyama Guest House Couture』をご覧ください。

上林いきいきセンターからのお知らせ

◎平成28年度人事異動について

4月1日の人事異動により、今年度下記の体制となりました。どうぞよろしくお願ひいたします。（下線は本庁勤務、網掛けは上林いきいきセンター勤務です。）

●定住交流部長 四方 秀一

●水源の里・地域振興課 課長(上林いきいきセンター長) 朝子 直樹

○水源の里担当 課長補佐 吉田 誠 主事 大東 豊 嘱託 渋沢 ますみ
嘱託(集落支援員) 水谷 太一

○地域振興担当 課長補佐 大島 憲一 嘱託 吉岡 稚子

山内三弘集落支援員は退職いたしました。在職中は、地域の皆様に大変お世話になりました。厚くお礼を申し上げます。



フェイスブックページ『あやべ水源の里』から情報発信しています！

毎週数回のペースで水源の里の「今」を配信中。普段の水源の里の様子やイベント情報など、水源の里の魅力たっぷりです！